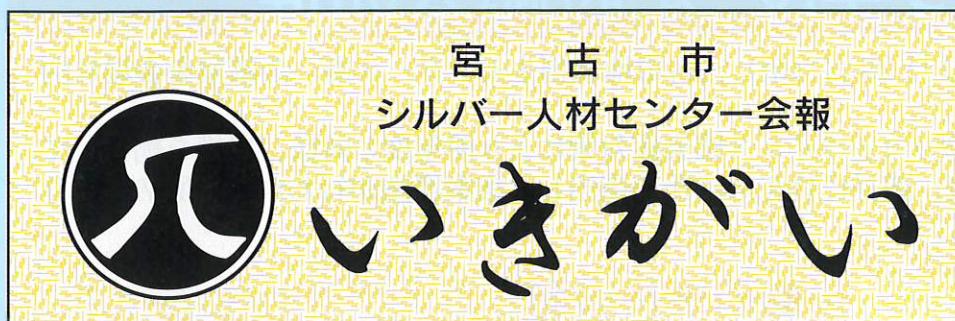


働くよろこび、社会参加の輪を広げよう

令和3年7月15日 発行



発行所
公益社団法人
宮古市シルバー人材センター
〒027-0028 宮古市神林3-1
電話 (0193) 63-7443
FAX (0193) 64-3285
HP <http://www.sjc.ne.jp/miyako/>
編集
会報編集委員会



演壇

挨拶 理事長 福島 清春 公益社団法人宮古市シルバー人材センター

令和3年度公益社団法人宮古市シルバー人材センター定時総会のご案内をいたしましたところ、会員の皆様にはコロナウイルス感染症の終息が見えぬ中、全国的に拡大傾向にある中、ご出席を頂き有難うございます。

また、本来ですと来賓として、宮古市長様、宮古市議会議長様、宮古公共職業安定所所長様方々のご臨席を頂いておるわけですが、ご承知のとおり新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、ご案内を控えたところです。

次に本題に入りますが、シルバー人材センターは高齢者の多様な就業ニーズに応じ、地域社会の日常生活に密着した臨時的かつ短期的、又は軽易な業務の就業機会を確保提供し、併せて高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進により地域社会の活性化に寄与すること、また、生涯現役社会の実現についても、センターは高齢者の「居場所」と「出番」をつくるとともに、会員が支えられる側ではなく、支える側として活躍できるよう取り組むとしております。

こうした中、令和二年度は令和元年六月に閣議決定された「成長戦略実行計画」におけるシルバー人材センターの発展拡充、また、「第二次会員百万人達成計画」の目標達成に向け取り組むとしたところです。しかしながら新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、失業率の上昇や有効求人倍率の低下など、地域社会に甚大な影響を及ぼしております。

また、宮古市産業まつりの規模縮小を受けた出店の見送りなどもあり、センター事業の普及啓発活動に大きな影響がありました。

このことから本年度についてもセンター事業の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けることが予想されますが、県内外の状況を踏まえながら普及啓発活動に努めて参ります。

また、本年度「宮古市地域創生センター」へ移転したこともあり、センター事業の推進を図るために施設の有効活用に努めながら、引き続きシルバー人材センター事業の「自主・自立・共働・共助」という理念の基、「会員の拡大」と「就業機会の拡大」を最優先課題として、事業の推進に取り組んで参ります。

終わりになりますが会員の皆様には就業にあたり「安全第一」を心掛け事故の無いよう就業に努められることをご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。

令和3年度 定時総会開催

令和3年度定時総会が5月28日(金)宮古市地域創生センター2階、会議室を会場に開催されました。

今年の定時総会は、新型コロナウイルス感染症対策により前年度と同様、規模を縮小して行いました。理事長挨拶後、議長に竹花治雄氏を選出し、議案審議が行われ、提案のとおり承認されました。

議 案

- ・令和2年度事業報告
- ・令和2年度収支決算
- ・公益社団法人宮古市シルバー人材センター定款の一部変更について

報告事項

- ・令和3年度事業計画
- ・令和3年度収支予算

■理事長表彰

公益社団法人宮古市シルバー人材センター表彰規程に基づき、継続して10年以上在籍し、センター事業の発展に貢献された8名の会員が該当となりました。

■令和3年度被表彰者名簿 (以下8名 敬称略)

杉下 一雄	吉田 トシ	大森 恒子
木村 洋一	熊谷 茂	成ヶ澤照子
荒谷 栄	大東 光清	

令和3年度 役員紹介

理事長 福島 清春	理事 遠藤 良雄	理事 小笠原昭治	常務理事 熊谷 正
副理事長 太田屋 滋	理事 三浦眞知子	理事 菊池 啓之	監事 岩渕 永男
理事 佐々木百子	理事 三河 純子	理事 細越賢太郎	監事 齋藤 悟



事務所移転のお知らせ

昨年の9月に、五月町から旧愛宕小学校へ、今年4月に愛宕から現在の神林の宮古市地域創生センターに移転しました。短い期間での2回の事務所移転で、会員の皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。

宮古市地域創生センターの会館時間は9時からとなります。来所の際には、正面入口の駐車場に駐車してください。

□事務所への業務時間外の電話連絡について□

センターの電話機能に時間外案内アナウンスを導入致しました。下記の時間や休暇中の電話連絡時には、時間外案内のアナウンスが流れます。会員の皆様には、ご不便ご迷惑をおかけいたしますが、御了承お願いします。

- ・平日 12:00～13:00 17:15～翌8:30
- ・土・日・祝日、年末年始休暇・GW休暇・夏季休暇



安全・適正就業強化月間

令和3年7月1日から令和3年7月31日まで

① 目的

シルバー事業は、安全・適正就業に対する意識の高揚を維持していく為、7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、安全・適正就業について、全ての会員、役職員が個人そして組織全体の問題として捉え、事故の撲滅と受注及び就業形態の適正化を図り、「安全・安心」なシルバー事業の発展を図ることとする。

② 全国統一スローガン 「いつまでも 働く喜び 無事故から」

③ 令和3年度安全・適正就業強化月間の取り組みについて

- 全国統一スローガンの看板設置及び強化月間の掲示。
- 全会員への強化月間の目的・取り組む事項等のチラシ及び、安全就業ハンドブックの配布。
- 安全委員会によるパトロールの実施及びチラシ、ワッペンの配布。

※草刈作業・草取り作業・庭木剪定作業等の就業現場を訪問し、安全防護措置や作業前の再度の安全確認を促す為、熱中症予防等安全就業の周知を行います。

④ 安全・適正就業対策推進委員会委員名簿

理事	小笠原昭治	遠藤 良雄	三河 純子		
会員	岩間 富雄	上田 巍	熊谷 正巳	佐々木 馨	佐々木克己
事務局	熊谷 正	吉田 稔			

(任期: 令和2年7月1日から令和4年6月30日まで)



県内センターの令和2年度事故発生状況調査結果（岩手県連合会）

死亡重篤事故は今年も発見を見ず、平成24年度から9年連続の無事故となった。今後とも連続記録を更新していきたい。なお、全シ協へ報告された1か月以上の入院を伴う事故は4件であった。

県内の事故件数は、このところ下げ止まりの傾向にある。各センターにおかれても更なる安全就業対策の徹底を図り、事故撲滅に向けた不断の努力をお願いしたい。

会員の健康を守り、事故を防止することはセンターの重要な役割のひとつであるという認識を、あらためて共有したい。

■当センターの事故発生状況 (令和3年4月～令和3年6月)

事故の種類	件数
損害	1件
傷害	2件

■事故発生状況（県内）

	事故発生件数（件）						
	就業・途上別				傷害・損害別		
	就業中	途上	その他	計	傷害	損害	計
令和2年度	48	1	0	49	35	14	49
令和元年度	50	0	0	50	35	15	50
比較増減	△2	1	0	△1	0	△1	△1

■傷害事故の程度（県内）

	傷害事故の程度別件数（件）				
	死亡	入院	通院	その他	計
令和2年度	0	6	29	0	35
令和元年度	0	2	33	0	35
比較増減	0	4	△4	0	0

会員のひろば

会員の皆様の自由なコーナーです!
投稿作品募集中!!

旅行記

井伊直弼と吉田松陰と史跡巡り
滋

太田屋 滋

妻と娘と三人で千葉市稻毛区に住む四弟と横浜市戸塚区に住む次女の所に分宿し、私が東京都在中には行くことがなかった世田谷区にある豪徳寺と、同じく世田谷区にある松陰神社に足を運びました。

豪徳寺は彦根藩35万石の江戸菩提寺でした。高さ3mもあるうかと思われる見事なお墓が夫人のものと並んで立っています。周囲には家臣団のお墓が沢山ありました。天皇の許可を得ないまま開国した責任を問われ、井伊直弼は暗殺されたのでした。いわゆる”桜田門外の変”やはり世田谷区に松陰神社とやういう駅があります。吉田松陰は幕末のほんの数年間私塾を開いた人で門下生の数人が後に内

閣総理大臣になっています。

開国論者で単独黒船に乗り込

みを企てました。松陰神社の境内には松下村塾が復元されていました。最も感銘を受けたのは、徳川家から吉田松陰の死後しばらくして贈られた大きな二つの石灯籠を見た時でした。

徳川は鎖国、松陰は開国とい

う反対の考え方であり、松陰を処刑したのは徳川方だったからです。

自分流日記

武田 義雄

私は数年間日記を付けるようにして居ますが、昨年頃より一日遅れで記す様「自分流式」で記しています。

なぜかと申しますと、最近物忘れが多くなり何かと思い脳トレの目的にと前日の朝、昼、夜の食べ物など色々と思い出す事に挑戦することにしています。日記本来は毎日一日の最後に付けることが一般的だと思いますが、自分流なりの記し方もいいかなと思う。

コロナ注射

岩船 ハナミ

予防接種の拡がりで、コロナの予防接種を受けられました。これで家族や周囲の人達にかかる多大な迷惑を最小限に押える事が出来るかと安心致しました。

しかし他地域ではまだまだ接種できない方も大勢いらっしゃるようで若い方々も未だ未接種の方も重症化や後遺症などあり怖い病気であり、接種出来た私達が安易に自由にしていいものではないでしょう。年輩者らしく（？）又、先に接種させて戴いた者として後の方への配慮しつつ分別ある行動をし、外出をまだ少し控え目に、油断なく体調に留意して参りましょう。

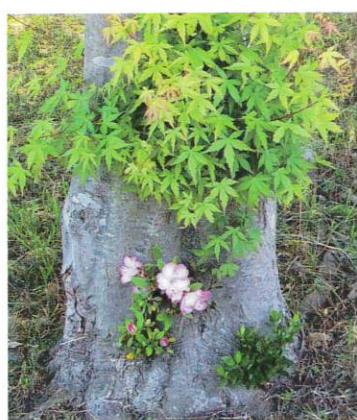
予防接種出来た事でほっと一息、日常が戻りつつある気がして、思わず羽を伸ばしたくなる気持ちも解りますがくれぐれも羽目を外すことなく生活したいものです。

短歌

梅雨明けて
草花に勢ひ貰ひ
庭に出るかな



この木なんの木
気になる。
木になる？



長町水道公園にあります。

武田 義雄

熱中症に注意 / 有効な対策は

- ① こまめな水分補給
- ② 帽子などで直射日光を避ける
- ③ 運動や風呂で汗をかく
- ④ 天気予報をチェックする習慣
- ⑤ 脱ぎ着しやすい服装、換気性の高い下着

※会員必携・安全就業ハンドブック18・19pの方にも記載してありますので、携帯し時々読んで内容を確認して下さい。

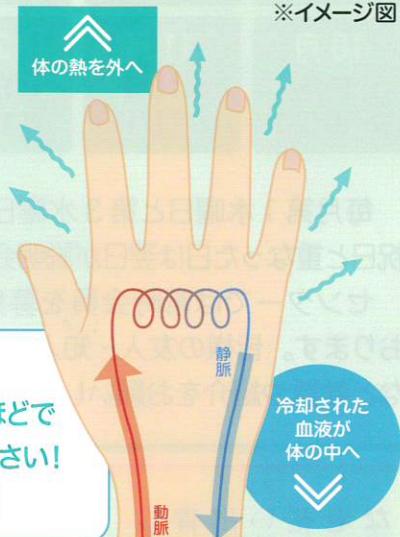


対策 豆知識

手のひらで熱中症予防？

手のひらには、AVA血管（動脈吻合）という特別な血管が沢山あり、普段は閉じているが、暑くなると開通して放熱し、体温を下げようとしています。手のひらを冷やすことにより、冷えた血液が体に戻っていく為、効率よく体温を下げることができるそうです。

- ◆暑い日にはペットボトルを手に握ろう。
- ◆適温は15°C前後（冷蔵庫や自販機から出た直後は約5°C）10～15分ほどで十分効果がある為、就業中の休憩や、寝苦しい夜などに試してみて下さい！
- ◆手のひらの他に「ほほ」「足の裏」にも多く分布しているそうです。



※注意※

AVA血管を有效地に働かせる為には、15°Cほどの温度が最適であるとのことです。保冷剤など冷たすぎる刺激だとあってAVA血管が閉じてしまい、うまく熱が放出しない可能性があると指摘されています。飲料が凍ったペットボトルや保冷剤を使うときは、タオル等で巻いてAVA血管を収縮させない工夫が必要です。



年々気温が高くなり、これまでの「こまめな水分補給」だけでは乗り越えるのが難しくなってきているのかもしれません。休憩をなるべく多く取り、水分補給、上記の対策に加えて、**体調に自信が無い時には思い切って休む！**も大切です。

※就業中に熱中症の症状で病院にかかり、熱中症と診断された場合は、センターの熱中症見舞金制度加入保険が適応になります。センターへの報告連絡をお願いします。又、領収書を大切に保管しておいてください。

就業会員募集

- ・墓地清掃
- ・草取り、手鎌刈り
- ・草刈り（機械除草）
- ・庭木剪定
- ・障子、襖張替え

作業できる方・興味のある方はぜひ！！事務所までご連絡ください。

新入会員募集

会員強化のため、お知り合いの方に
「お声掛け」をお願いします。

入会説明会予定日 【令和3年7月~12月】

7月
①7/7
②7/21

8月
①8/4
②8/18

9月
①9/1
②9/15

10月
①10/6
②10/20

11月
①11/4
②11/17

12月
①12/1
②12/15

毎月第1水曜日と第3水曜日但し、
祝日と重なった日は翌日が説明会です。

センターでは常時会員を募集して
おります。皆様の友人・知人・配偶者
など勧誘や紹介をお願いします。

事務局からのお知らせ

◎来所時のお願い

新型コロナウイルス感染症
予防対策の為、事務所に入る
ときは、マスク着用、手指消毒、
体温チェック、来客記録簿に印
付・氏名の記入をお願いします。

◎会員の状況

【令和3年4月から令和3年
6月末まで】

入会者	… 220名
退会者	… 12名
会員数	… 326名
〔男性214名 女性112名〕	
〔令和3年6月末現在会員数〕	

◎配分金支払日

7月分 8月16日 (月)
8月分 9月15日 (水)
9月分 10月15日 (金)
10月分 11月15日 (月)

◎会費納入のお願い

令和3年度センター年会費未
納会員は早急に納入をお願いい
たします。納入方法については、
①事務局へ持参する。
②「払込取扱票」で、郵便局
窓口での支払い。
※5月末時点での未納会員にお送
りしていますので、ご活用下さい。

編集後記

梅雨明けが待ち遠しいこの頃です。
去る5月28日に2年連続で人数

を制限した形で、公益社団法人宮
古市シルバー人材センターの定期
総会が開催され、滞りなく終了致
しました。それが今はどうでしょう。県
央を中心猛威をふるっています。
号に目を通してみると、岩手県はま
だコロナ感染者は出ていませんで
した。それが今はどうでしょう。県
幸い宮古は小康状態をキープし
ています。しかし気は抜けません。
もう一つ幸いなことはワクチン接
種が始まり、もう少しで多数の方が
接種を完了する見込みであること
です。東京オリンピックはどうなる
のでしょうか。大変気がかりです。

話は変わりますが、シルバー人
材センターで、川柳の同好会を立ち
上げました。8月12日、10時から研
修室で例会を行います。どうぞお
気軽に越し下さいますように。

自身はコロナ自粛で旅行にも行
かずナイスショットも無く、マンネ
リ化の行き詰りで、皆様のご投稿を
期待中です。何か御座いましたら
取材に参ります。

岩船 ハナミ



ミズキの花

色取りどりの花が咲き、木々も
青々とし、生命あふれる季節。熊の
出現放送がされるものの、散歩して
いるとタンポポ、白つめ草が咲き、
花かんむり、うで輪など作って孫
老いた母に付けてあげたいいろいろ
な思い出がよみがえってきます。散

太田屋

滋

公益社団法人
宮古市シルバー人材センター

〒027-0028
岩手県宮古市神林3-1
TEL (0193)63-7443
FAX (0193)64-3285

会報編集委員

太田屋 滋
三浦眞知子
岩船ハナミ

緊急連絡先
(事務所閉所時)

携帯電話
090-5840-9687

歩すると季節の変化を体で感じる
ことができ、リラックス出来ていい
ですね。無性に昔の事が思い出され
ます。

三浦 真知子